

見どころ案内

**ハナショウブ&
アジサイまつり開催中**
6月2日~24日までの土日

アジサイ (アジサイ科)
日本庭園を中心に約140品種 2200株のアジサイを植栽しています。アジサイ展(屋外展示場)も、お見逃しなく(~24日まで)。

展示会のご案内
◇展示温室 (6/20~7/16)
夏のカラフルリーフ展
◇屋外展示場 (6/2~24)
アジサイ展
◇展示資料館 (6/17~7/25)
私の好きな花たちの写真展

熱帯スイレン温室 まもなく休館
改修工事のため、27日から休館します。休館前でも、植物の移動等で観賞できる植物が少なくなっています。ご了承ください。

ショクダイ オオコンニャク

(サトイモ科)
スマトラ島の熱帯雨林に自生し、二日間しか咲かない、世界最大の花として知られています。現在大きく葉を広げており、絶好の日よけになっています。

ゾウコンニャク

(サトイモ科)
東南アジア~オーストラリア原産。1鉢蕾が上がってきています。

ハンゲショウ (ドクダミ科)

夏至から11日目を半夏生と言います。その頃に花が咲き、葉が白くなります。

オルラヤ (セリ科)

欧州原産の多年草です。日本では夏越しが難しいので秋蒔きの一年草として扱います。群植するとレース状の花がきれいです。

トチノキの一種(パルビ フロラ種

(ムクロジ(トチノキ)科)
北米原産。白い花が満開です。和名はありません。

タチアオイ (アオイ科)

日本には古くから薬用として渡来し、花が綺麗な為様々な園芸品種が作られています。梅雨入りの頃に咲き始め、梅雨明けの頃に咲き終わることから“ツユアオイ”の別名もあります。

アメリカデイゴ

(マメ科)
別名カイコウズ
咲き始めています。

ネムノキ (マメ科)

中央アジアから中国・朝鮮半島、本州四国九州にかけて分布し、夜になると葉が閉じることから名が付けられています。中国においては夫婦円満の象徴とされています。

スズランノキ

(ツツジ科)
北アメリカ産の落葉高木。白いスズランに似た花が少しずつ咲き始めています。秋の紅葉も美しく、三大紅葉樹の一つです。

